



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月12日

上場取引所 東 名

上場会社名 三菱UFJリース株式会社

コード番号 8593 URL <https://www.lf.mufg.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳井 隆博

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 福山 徹 (TEL) 03-6865-3004

四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	663,785	△4.4	50,084	△36.5	52,457	△35.0	40,539	△29.1
2020年3月期第3四半期	694,249	9.1	78,854	36.2	80,647	27.0	57,180	13.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 23,761百万円 (△40.9%) 2020年3月期第3四半期 40,196百万円 (△23.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	45.49	45.32
2020年3月期第3四半期	64.20	63.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	6,026,871	794,890	12.9
2020年3月期	6,285,966	798,820	12.4

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 777,999百万円 2020年3月期 777,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	12.50	—	12.50	25.00
2021年3月期	—	12.75	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	12.75	25.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	円 銭
通期	50,000	△29.3	56.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	895,834,160株	2020年3月期	895,834,160株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	4,606,716株	2020年3月期	4,761,716株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	891,156,404株	2020年3月期3Q	890,665,254株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報)	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(経営成績)

2021年3月期第3四半期連結累計期間の経営成績は、次のとおりとなりました。

- 当第3四半期連結累計期間の売上総利益は、不動産事業における売却益が増加した一方、航空事業におけるリース料収入や売却益等が減少したこと等により、前年同期比202億円（14.2%）減少の1,226億円となりました。但し、当第3四半期までの四半期別の売上総利益は第1四半期が460億円、第2四半期は345億円、当第3四半期は420億円と推移しており、当第3四半期は第2四半期に比べ改善しております。
- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、航空事業における貸倒関連費用や、日立キャピタル株式会社との経営統合に関する費用の増加等により、前年同期比166億円（29.1%）減少の405億円となりました。

(単位：百万円)

	2020年3月期 第3四半期連結累計期間	2021年3月期 第3四半期連結累計期間	増減率 (%)
売上高	694,249	663,785	△4.4
売上総利益	142,948	122,669	△14.2
営業利益	78,854	50,084	△36.5
経常利益	80,647	52,457	△35.0
親会社株主に帰属する 四半期純利益	57,180	40,539	△29.1

(報告セグメントの変更とセグメント別の経営成績について)

当社グループは、前中期経営計画から開始した事業部門制を踏まえ、カスタマービジネス及び事業部門ごとに、経営計画を策定し、PDCAサイクルを回す取り組みを開始しており、この単位での財務情報を活用して戦略の進化に繋げる仕組みを整えましたので、報告セグメント等の変更を行いました。

これに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「カスタマーファイナンス事業」及び「アセットファイナンス事業」の2セグメントから「カスタマービジネス」、「環境・エネルギー」、「ヘルスケア」、「不動産」、「航空」、「ロジスティクス」及び「インフラ・企業投資」の7セグメントに変更しております。

(変更した報告セグメントの内容はP.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報)」をご覧ください。)

セグメント別の経営成績は次のとおりとなりました。(セグメント利益は報告セグメント金額を記載しております。)

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント利益を営業利益から親会社株主に帰属する当期純利益に変更しております。また、以下の前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の報告セグメントの区分に組み替えた数値で比較しております。

① カスタマービジネス

海外における貸倒関連費用は増加したものの、政策保有株式の売却益計上等により、セグメント利益は前年同期比34億円（24.4%）増加の174億円となりました。

② 環境・エネルギー

売電収入が増加したものの、前年同期に計上した売却益の反動減により、セグメント利益は前年同期比5億円（16.5%）減少の25億円となりました。

③ ヘルスケア

ヘルスケアファンドにおける投資収益の拡大等により、セグメント利益は前年同期比1億円（42.5%）増加の5億円となりました。

④ 不動産

売却益の増加や再開発事業に伴う受取補償金等により、セグメント利益は前年同期比15億円（7.7%）増加の218億円となりました。

⑤ 航空

エアラインの破綻等に伴うリース料収入の減少や、セカンダリー市場の流動性が低下したことに伴う売却益の減少、貸倒関連費用の増加等により、セグメント利益は前年同期比142億円（75.6%）減少の46億円となりました。

⑥ ロジスティクス

市況悪化による鉄道貨車の収益減少等により、セグメント利益は前年同期比10億円（59.0%）減少の7億円となりました。

⑦ インフラ・企業投資

事業投資先の収益拡大により、セグメント利益は前年同期比1億円増加の0億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の減少等により、前期末比2,590億円（4.1%）減少の6兆268億円となりました。純資産は、前期末比39億円（0.5%）減少の7,948億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社航空事業ではオフリース機の割合が引き続き低水準で推移していることに加え、航空以外の事業においても2020年11月11日の連結業績予想公表時に想定した範囲内で推移しております。

連結業績予想（親会社株主に帰属する当期純利益500億円）に対する進捗率は81.8%と高位で推移しておりますが、依然として先行きの不透明な状況が続いていることから、2021年3月期の連結業績予想は据え置きとしております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	466,228	245,072
割賦債権	227,280	205,949
リース債権及びリース投資資産	1,583,670	1,480,732
営業貸付金	1,062,740	1,061,738
その他の営業貸付債権	73,657	71,761
賃貸料等未収入金	23,757	33,736
有価証券	819	1,838
商品	21,217	23,102
その他の流動資産	57,086	64,972
貸倒引当金	△5,758	△6,240
流動資産合計	3,510,701	3,182,665
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	2,025,596	2,072,729
貸貸資産前渡金	73,308	60,704
貸貸資産合計	2,098,904	2,133,433
その他の営業資産	120,498	127,137
社用資産	5,967	6,559
有形固定資産合計	2,225,371	2,267,130
無形固定資産		
貸貸資産	8	3
その他の無形固定資産		
のれん	65,580	59,632
その他	101,404	92,390
その他の無形固定資産合計	166,984	152,022
無形固定資産合計	166,993	152,026
投資その他の資産		
投資有価証券	313,947	346,831
破産更生債権等	24,693	37,206
その他	58,091	59,154
貸倒引当金	△13,831	△18,144
投資その他の資産合計	382,901	425,048
固定資産合計	2,775,265	2,844,206
資産合計	6,285,966	6,026,871

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	74,918	68,691
短期借入金	454,137	319,835
1年内償還予定の社債	224,536	209,004
1年内返済予定の長期借入金	329,818	349,584
コマーシャル・ペーパー	762,100	467,400
債権流動化に伴う支払債務	59,109	64,340
未払法人税等	6,924	10,445
割賦未実現利益	12,740	10,983
賞与引当金	6,668	3,667
役員賞与引当金	486	842
その他の流動負債	118,749	159,676
流動負債合計	2,050,190	1,664,472
固定負債		
社債	945,016	1,003,459
長期借入金	2,079,301	2,183,751
債権流動化に伴う長期支払債務	76,671	50,369
役員退職慰労引当金	119	118
退職給付に係る負債	3,344	3,192
その他の固定負債	332,501	326,616
固定負債合計	3,436,955	3,567,509
負債合計	5,487,146	5,231,981
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,196	33,196
資本剰余金	167,164	167,262
利益剰余金	538,977	556,776
自己株式	△1,665	△1,611
株主資本合計	737,671	755,623
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,752	22,968
繰延ヘッジ損益	△5,597	△18,299
為替換算調整勘定	36,219	18,837
退職給付に係る調整累計額	△1,333	△1,129
その他の包括利益累計額合計	40,041	22,376
新株予約権	1,507	1,653
非支配株主持分	19,599	15,236
純資産合計	798,820	794,890
負債純資産合計	6,285,966	6,026,871

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	694,249	663,785
売上原価	551,300	541,116
売上総利益	142,948	122,669
販売費及び一般管理費	64,094	72,585
営業利益	78,854	50,084
営業外収益		
受取利息	587	282
受取配当金	2,449	2,217
持分法による投資利益	2,194	2,604
その他	1,994	2,622
営業外収益合計	7,226	7,726
営業外費用		
支払利息	3,082	2,969
その他	2,350	2,384
営業外費用合計	5,433	5,353
経常利益	80,647	52,457
特別利益		
投資有価証券売却益	1,017	6,731
関係会社株式売却益	237	-
段階取得に係る差益	3,433	-
受取補償金	-	3,488
特別利益合計	4,688	10,219
特別損失		
投資有価証券売却損	-	75
特別損失合計	-	75
税金等調整前四半期純利益	85,336	62,601
法人税等	27,240	20,852
四半期純利益	58,095	41,748
非支配株主に帰属する四半期純利益	914	1,208
親会社株主に帰属する四半期純利益	57,180	40,539

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	58,095	41,748
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,808	12,120
繰延ヘッジ損益	△11,937	△11,911
為替換算調整勘定	△9,706	△17,486
退職給付に係る調整額	253	253
持分法適用会社に対する持分相当額	△317	△962
その他の包括利益合計	△17,898	△17,986
四半期包括利益	40,196	23,761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	39,406	22,874
非支配株主に係る四半期包括利益	790	887

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

当社グループは、前中期経営計画から開始した事業部門制を踏まえ、カスタマービジネス及び事業部門ごとに、経営計画を策定し、PDCAサイクルを回す取り組みを開始しており、この単位での財務情報を活用して戦略の進化に繋げる仕組みを整えましたので、報告セグメント等の変更を行いました。

これに伴い、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「カスタマーファイナンス事業」及び「アセットファイナンス事業」の2セグメントから「カスタマービジネス」、「環境・エネルギー」、「ヘルスケア」、「不動産」、「航空」、「ロジスティクス」及び「インフラ・企業投資」の7セグメントに変更し、セグメント利益を営業利益から親会社株主に帰属する当期純利益に変更しております。

変更した報告セグメントの内容は以下のとおりです。

	報告セグメント	主なサービス・事業内容
1	カスタマービジネス	設備機器リース・ファイナンス 中古機器の販売・買取
2	環境・エネルギー	再生可能エネルギー発電事業、環境関連機器リース・ファイナンス ESCO (Energy Service Company) 事業
3	ヘルスケア	医療機器リース・ファイナンス、中古医療機器の販売・買取 医療機器導入・経営支援コンサルティング
4	不動産	不動産リース・ファイナンス 不動産流動化、不動産再生投資
5	航空	航空機リース 航空機エンジンリース
6	ロジスティクス	海上コンテナリース、鉄道貨車リース 船舶ファイナンス、オートリース
7	インフラ・企業投資	社会インフラへの投資・ファイナンス PFI事業、企業投資事業

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントの区分により作成したものを記載しております。

I 前第3四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年12月31日）

報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント								調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	カスタマー ビジネス	環境・ エネルギー	ヘルスケア	不動産	航空	ロジスティ クス	インフラ・ 企業投資	計		
セグメント利益 又は損失 (△)	13,993	3,040	386	20,264	18,908	1,811	△21	58,383	△1,202	57,180

(注) 1. セグメント利益又は損失 (△) の調整額は、主に、販売費及び一般管理費のうち報告セグメントに帰属しない全社費用の調整額であります。

2. セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

報告セグメントごとの利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント								調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	カスタマー ビジネス	環境・ エネルギー	ヘルスケア	不動産	航空	ロジスティ クス	インフラ・ 企業投資	計		
セグメント利益 又は損失(△)	17,402	2,538	550	21,832	4,615	742	97	47,779	△7,240	40,539

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、主に、販売費及び一般管理費のうち報告セグメントに帰属しない全社費用の調整額であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益と調整を行っております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

当社及び一部の連結子会社の税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて)

当第3四半期連結会計期間末において、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した追加情報における新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や終息時期等を含む仮定に重要な変更はありません。

(日立キャピタル株式会社との経営統合契約及び合併契約の締結)

当社と日立キャピタル株式会社(以下、日立キャピタル)は、2020年9月24日開催の両社の取締役会で、合併を通じた経営統合を決議し、両社間で経営統合契約及び合併契約を締結いたしました。

本経営統合は、2021年2月26日に開催予定の両社の臨時株主総会の決議による承認を得た上で、2021年4月1日を効力発生日として、当社を吸収合併存続会社、日立キャピタルを吸収合併消滅会社とする吸収合併の方式で行う予定です。また、本経営統合は、本合併に必要な国内外の関係当局等の許認可、ならびにその他本合併に際して必要な承認等の取得などを前提にしております。